

令和7年度

千歳市立千歳第二小学校 グランドデザイン

地域・保護者とシェア ver.

二小キャラクター
児童会にて募集中



学校教育目標

- よく考え 進んで学習する子
〔確かな学力〕
- 明るく 思いやりのある子
〔豊かな心〕
- ねばり強く たくましい子
〔健やかな体〕

学校教育目標		めざす子どもの姿		
		よく考え進んで学習する子	明るく思いやりのある子	ねばり強くたくましい子
育む 資質 ・ 能力	知識・技能	・学び方を身に付け、自ら学びを進める子	・時を守り、心をこめたあいさつを実践する子	・場を清め、健康で安全な生活を実践する子
	思考力・判断力・表現力	・考えをもち、対話を通して考えを深め、学びを整理し、伝える子	・より良い自分や集団を考えて行動する子	・体力向上、健康、安全に向けて工夫し、改善に取り組む子
	学びに向かう力・人間性	・問いや振り返りを次の学びへつなげる子	・思いやる気持ちを言葉や行動で表す子	・運動に親しみ、目標をもって体力を高めようとする子



【本年度の重点教育目標】

主体的に学び 高め合い 挑戦する子どもの育成

富丘中学校区（9年間で育てたい子どもの姿）

～「15歳の姿」に責任を持つ～

体力の向上

ともに高め合い
心身ともにきたえる子



人間育成

み
自ら考え、判断し、
行動できる子



おはようございます、
ありがとうございます、
が心から言える子

学力の向上

か
課題意識を持ち、
前向きに取り組む子



【二小めざす学校像】

- ・子どもが学び方を身に付け、学ぶ喜びを実感する学校
- ・子どもが互いに認め合い、協働する学校
- ・子どもが躍動し、二小だからこそと胸を張れる学校

【二小めざす教師像】

- ・教育の質の向上に励み、学びを価値づける教師
- ・児童理解に徹し、共生を支える教師
- ・環境を整え、他と連携・協働する教師

「生きる力」の育成

【経営理念】

私たちは、学校教育を通じて子ども一人ひとりを“幸せ”にします。

【学校経営の目標】

地域・保護者とシェア ver.

- (1) 授業改革による主体的な学びへの変容、学力・体力の向上
- (2) 教育活動全体を通した豊かな心の育成
- (3) 教職員の資質・能力を高める研修、教育の質の向上を図る教科担任制の充実
- (4) 地域、保護者と連携・協働する教育体制の実現
- (5) 教職員の働き方改革の推進と経営参画意識の醸成



目標実現のための具体的方策

(1) 授業改革による主体的な学びへの変容、学力・体力の向上

① 見通し・思考・対話を重視した授業改革

- ・育成する資質・能力を明確にし、見通しをもたせ、子どもが自ら学びとる授業の構築（教員の授業観転換と意識改革）
- ・子ども一人ひとりが考えをもち、対話により思考を深め、課題解決へ向かう授業づくり（深い学び）

② 全ての子どもが考えを伝え、振り返りを次へつなぐ授業改革

- ・「個別最適」を支え、協働的に学ぶツールとしてのICTの有効活用（考え方の価値交換）
- ・目的や用途に応じ、児童が学習ツールや形態を選択して取り組む授業づくり
- ・よりよい学び、より深い学びにつなぐ「振り返り」のある授業づくり（子ども一人ひとりの学習状況の確実な見取り）

③ 語彙を増やし想像力・読解力を培う読書活動・新聞活用の推進

- ・図書貸し出し全校目標1万冊及び「家読（うちどく）」の取組
- ・ドリームタイムを活用した朝読書、読み聞かせ、新聞活用の取組

④ 個々の児童の実態等に応じた学習指導と支援の推進

- ・特別支援教育の充実と継続的な教育相談の推進
- ・学校改善プランに基づく学力向上取組の実践と検証
- ・「最後まで取り組む」「わかる・できる」「安心する」などの目的に応じた支援（TT・習熟度別少人数指導・支援員配置等）

⑤ 学びの教室環境づくり、基盤づくり

- ・『新二小スタイル～ちとせだいに～学習面・生活面合言葉』の浸透
- ・低学年を中心とした文字の読み書きとノート指導の充実
- ・授業との連続性をもたらす家庭学習の取組、AIドリルの活用

⑥ 体力向上を意識した授業づくり、場づくり、時間づくり

- ・体力向上プランに基づく実践と検証（3分間運動・アプリ活用等）
- ・新体カテストの取組（全学年全種目・目標の設定・練習場所）
- ・休み時間や「遊ぼうDAY」を通じた運動に親しみ取組

(2) 教育活動全体を通した豊かな心の育成

① 多様な人と関わり、思いやりの心を育てる教育活動の推進

- ・縦割り班活動を通じた各学年の役割意識、社会性機能の強化
- ・地域入材から学ぶ機会を通じ言葉遣いや感謝を意識する習慣づけ（クラブ活動・花苗植え・昔遊び交流・防犯紙芝居読み聞かせ等）

② いじめの未然防止を図る指導

- ・道徳教育の充実、児童会による主体的な取組、人権教室等の開催
- ・いじめを見逃さない組織的な取組及び対応と相談体制の充実
- ・縦割り班活動、標語制作等の機会を通じた安心する関係の意識化

③ 時を守り、より良い行動選択の力・自己有用感をはぐくむ取組

- ・小中連携、一貫による「時間を守る」意識の習慣化
- ・体験学習（交通安全・防犯・ネットモラル・人権教室等）、スタートカリキュラム等の充実
- ・ハイパーQU、SSP等の活用を通した親和的な学級づくり

④ 心のこもったあいさつや礼儀、行動を習慣化する取組

- ・生活部、児童会を通じた主体的なあいさつ取組等の推進
- ・職員室入退室時のあいさつや作法の習慣化
- ・SST（ソーシャルスキルトレーニング）の全校取組

⑤ 千歳の教育資源を生かしたふるさと教育の推進

- ・世界文化遺産『キウス周堤墓群』など、地域の教育資源を生かした教育課程の編成・実施
- ・SDGsとの関連、地域（ふるさと）への愛着を意識付けた取組

(3) 教職員の資質・能力を高める研修、教育の質の向上を図る教科担任制の充実

① 関係機関等と連携した教職員研修・校内における効果的な研修の工夫

- ・個々の教職員の年代やニーズに応じた研修参加奨励と体制確立
- ・校内研修の時間確保と充実（水曜日の放課後時間の確保、実施）

② 特別支援教育に関わる研修

- ・特別支援教育への深い理解とより良い支援をめざす研修
- ・児童理解のための校内における情報交流や事例研修

③ 学年児童の学びの質の保障と向上を図る指導体制の確立

- ・学年教員及び担任外教諭や時間講師等、教科担当による指導の推進
- ・複数教員による児童の多面的な見取りと理解に基づく指導の推進

(4) 地域・保護者と連携・協働する教育体制の実現

① 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）による熟議の活性化

- ・小中連携、一貫の「9年間で育てたい子どもの姿」共有
- ・学校が抱える諸課題の解決に向けた熟議と協働

② 教職員の働き方改革に向けた地域・保護者との連携

- ・教職員が授業づくりに集中できる体制への理解・協力
- ・個人懇談等による連携強化、学校行事運営スタッフ要請の継続

③ 地域学校協働活動・学校運営協議会・関係機関と連携した取組

- ・地学協働コーディネーターを核とした地域人材の発掘・連携
- ・教育活動への支援、子どもの居場所づくり、あいさつ実践等
- ・幼保小及び小中連携（1年生と年長児童の交流、出前授業等）

(5) 教職員の働き方改革の推進と経営参画意識の醸成

① 自己の働き方を改善する意識・行動改革

- ・時間外在校等時間の定期チェック、計画的な業務推進と自己研鑽

② 職場全体で行う改革と業務改善

- ・月2回の『一斉定時退勤日』の設定（定時=16時25分）
- ・諸会議回数削減、運営委員会による情報共有・調整・相談等実施
- ・学年通信等の配信への転換（マチコミ・クラスルーム等活用）

③ 「チームニ小」で行う方針の具現化推進と検証改善

- ・教育活動等の企画・立案及び検証・改善を進め、分掌・学年組織による提案や取組の練り上げ強化

令和7年度

千歳市立千歳第二小学校
グランドデザイン

児童とシェア ver.

二小キャラクター
児童会にて募集中



学校教育目標

- よく考え 進んで学習する子
〔確かな学力〕
- 明るく 思いやりのある子
〔豊かな心〕
- ねばり強く たくましい子
〔健やかな体〕

ニ小っ子が めざす すがた(☆かわる と わかる☆)

千歳第二「学習面」合言葉

ちゅうい 深く 話を聞く

ともだちと 学びをシェア

せい いっぱい 考えぬく

だれでも 伝わる を目指す

いつでも?と!を大切に

に が手なことにも挑戦

第二小スタイル～ちとせだいに～

2025年2月～

千歳第二「生活面」合言葉

からを合わせて助け合おう

ど じけよう 心をこめたあいさつ

せいとん 整頓 気持ちよく

だれもが笑顔になれる空気

いしきして 時間を守ろう

に こにこ生活して楽しもう

第二小スタイル～ちとせだいに～

2025年2月～

「富丘中学校をめざして 大切にしていくこと」

「時を守る(ときを まもる)」「心(こころ)をこめた あいさつ」

「こんな子どもたちに育てよう！」先生方の合言葉

【2025年度の重点教育目標】

しゅたいてき まな たか あ ちょうせん こ いくせい
主体的に学び 高め合い 挑戦する子どもの育成